

多職種で語る地域支援の実践

～看取り・ACPに向き合う現場から～



医師・看護師・ケアマネジャー・理学療法士が語るACPのリアル。多職種での連携がどのように“その人らしい支援”につながったのか、実践をもとに共有します。現場で役立つ視点や工夫を学び、明日からの支援に活かせる気づきを得られる研修会です。ぜひご参加ください！

令和8年

日時

11/14(土) 14:30~17:00



会場

東灘区医師会館3階ホール

神戸市東灘区御影中町4丁目1-8

参加

無料

定員

先着

60名

対象

医療・介護・福祉従事者

締切

11/11(水)

持物

名刺

お申し込みは
フォームから



I 部 ACP講演

【講師】

甲南医療センター緩和ケア内科 部長

山口 崇 先生

【講演タイトル】

改めて、、、

アドバンス・ケア・プランニングを考えてみる

II 部 実践報告会

【座長】 つじ脳神経内科訪問診療クリニック 院長

辻 雄太 先生

【発表者】

スマリリンクケアライフ岡本ステーション

ケアマネジャー 加藤 喜宣 氏

訪問看護ステーションひより

看護師

岩瀬 紀子 氏

つじ脳神経内科訪問診療クリニック

理学療法士

玉田 圭佑 氏

駐車場のご用意がないため、

当日は交通公共機関のご利用をお願いいたします

＼お問い合わせはこちら／

東灘区医療介護サポートセンター

(東灘区御影中町4-1-8 東灘区医師会館3階)

☎078-822-0171 担当者：三宅

【共催】

神戸市東灘区医師会

東灘区訪問看護ステーション連絡協議会

神戸市ケアマネジャー連絡会(東灘区)

東灘区医療介護サポートセンター